

鼠径ヘルニア手術を受けられる患者様へ

歴日	／	／	／	／	／
病日	入院日から手術前々日	手術前日	手術当日	術後1日目	術後2日目以降
治療処置	持参薬の確認 今まで内服していたお薬を見せさせていただきます。継続するか医師に確認します。	お臍の汚れを取ります。 21時に下剤が必要な方は睡眠薬をお渡ししますので内服してぐっすりお休みください。	*手術前* 6時浣腸をします(便を確認) 指輪・眼鏡・コンタクトレンズ・義歯は外してください。 術衣に着替えます。 点滴をします。  *手術後* 抗生剤の点滴をします。	傷の状態をみます。	傷の状態をみます 状態によっては1日目午後より退院できます。
検査	採血・検尿・心電図。レントゲン・肺機能検査 入院前にされた方はありません。			採血、レントゲン	
食事	普通食 他に病気のある方は治療食になります。	21時以降食事はとれません。	朝から食事はとれませんが 水分は手術の2時間前まで飲むことができます。 手術後、状態によっては酸素投与終了後より水分開始となります。 状態によっては夕食より食べられます。	朝より常食が食べられます。	
活動	制限はありません。		手術後はベッド上安静となります。 寝返りはできます。	制限はありませんが、腰椎麻酔の場合は3日間程なるべく安静に過ごしてください。	
排泄	トイレにいきます。		手術後医師の指示によります。	回診後よりトイレに歩いて行けます。	
清潔	入浴できます。	お臍の処置が終わりましたら教えてください。 入浴できます。	手術後は夕方の洗面のお手伝いをします。	温かいタオルで体を拭いて着替えをします。	医師確認後、入浴できます。
説明	入院について説明します。 医師より家族の方を含め手術や治療計画について説明します。 手術の承諾書を書いてください 看護師より手術の準備について説明します。		痛みや吐き気などがありましたら遠慮なくお知らせください。 手術後、家族の方に手術の結果を医師より説明があります。	咳をするときや動くときは傷を押さえながらすると痛みは和らぎます。 持っていたお薬がある方は再開になります。	
注意	禁煙です。呼吸訓練をします。			毎朝、夕方医師により回診があります。	